

蒲生干潟の地形調査④3 2019年10月

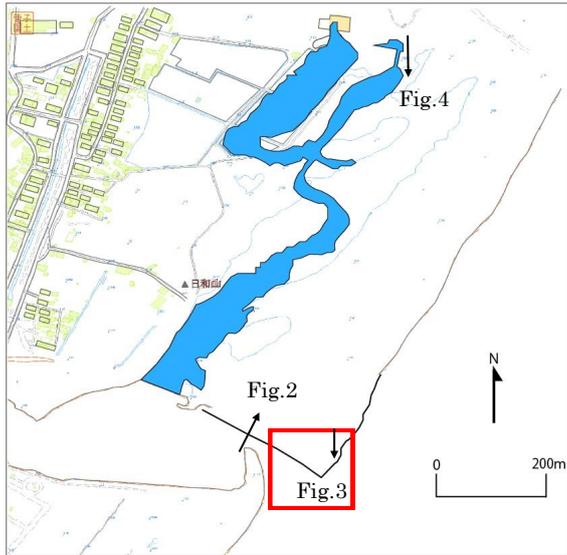


Fig.1 1月のGPS簡易測量結果



Fig.3 河口付近の砂州は消滅(北側より撮影)



Fig.2 台風19号による堆積の様子(南側より撮影)



Fig.4 北側の潟湖からの流れ(北側より撮影)

調査日 2019年10月24日(木) 9:30~11:30 ※干潮時刻6:16(潮位44cm)

Fig.1はGPS簡易測量による8月の汀線である。潟湖は8月の調査結果と比較して、さらに水位が低い状態であった。10月13日より東北地方に接近した台風19号の影響と思われる砂の堆積が見られた。Fig.2は、導流提工事現場付近にてその堆積物の様子である。また、北側の潟湖から南側へ向かう流れがFig.4のように見られる。9月調査の際には分断されていたが、潟湖北側からの流れの道筋が確認された。

河口付近のFig.1で□囲まれた部分では、8月調査時に左岸砂州が縮小していたが、今回の調査ではFig.3のように消滅している。